

1秒1秒が肝心 – 酸素なしで生存できる時間は？

こちらは、英文記事「[Every second counts – how long can you survive without oxygen?](#)」

(2019年8月6日付)の和訳です。



酸素がなくなって3分も経過すると、人間の脳には不可逆的な脳障害が発生します。では、3分以内に、密閉区画に入った作業者を救出し、蘇生する準備はできているでしょうか。

密閉区画から助け出される頃には、既にどのような蘇生措置も手遅れという場合が多々あります。密閉区画への立入が適切に管理されていたとしても、救助の準備が整っていないと負傷者の容態を回復させることは不可能です。準備を整えるには、定期的にトレーニング・練習を行うことが必要です。こうしたことを踏まえて、密閉区画への立入訓練にあたっては、時間が重要であることを船員に理解してもらうために、目標タイムを設定することを推奨します。

以下の情報も参考にしてください。

Gard 啓蒙キャンペーン「[Enclosed space entry training \(密閉区画への立入訓練\)](#)」

Gard Alert「[The silent and invisible killer onboard vessels \(船内に潜む音も形もない死の危険\)](#)」

損失防止ポスター「[Every second counts \(1秒1秒が肝心\)](#)」

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文と内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。